

事務事業名	体育施設改修事業			会計	一般会計		事業種別	経常	開始	S36	終了	
H27担当課等名	生涯学習・スポーツ課	H27係等名	スポーツ施設係	H26係等名	スポーツ施設係							
基本計画上の位置づけ	政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり									
	施策	26	スポーツの振興									
目的	対象(誰・何を)	社会体育施設						対象指標	指標名及び単位		26年度数値	
	意図(どうい状態にするか)	安全で良好な環境で利用できるよう施設整備する。							施設数:(施設)		46	
	向上させたい上位施策の成果指標	ウォーキングやスポーツを行っている市民(成人)の割合:(%)										
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)			
	成果指標	不具合の発生件数:(件)			35	35	35	30				
	定性目標											
事業概要	・社会体育施設(体育館、武道館、弓道場、運動場、野球場、アクアパーク、市民プール、B&G海洋センター、テニスコート、研修センター等)の改修、備品の修繕、設置等を実施する。											
26年度事業内容	事業内容				名称				活動指標			
	1. 体育施設照明修理、グラウンド整備用機械修理、排水処理施設修理、備品修理、体育施設修繕、電気設備修理等 4,057千円				改修、修繕を行った施設数				20施設			
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①		4,917	4,057	4,057	2,933							
国庫支出金												
県支出金												
起債												
その他												
一般財源		4,917	4,057	4,057	2,933							
人件費計(千円)②		1,295		1,295								
正規職員所要時間		362		362								
臨時職員所要時間												
総事業費①+②		6,212	4,057	5,352	2,933							
事業内容・目標達成状況の振り返り	計画的な改修の他、緊急度に応じた改修対応を行った。											
改革改善の考え方	①問題点	多くの施設、設備、備品の老朽化が進んでおり、修理・修繕にかかる経費が増大する傾向にある。										
	②改革提案	公共施設マネジメントに併せて計画策定と、将来的な施設配置について検討する。										